

平成30年度 大学院医学研究科  
基礎臨床共通講義Ⅱ-医科学研究持論-(日程表)

● 医科学研究基礎講座

平成30年12月12日改訂

No.	講義日	タイトル	担当教員	専門分野	講義内容	会場
1	H30.04.24(火) 17:30-19:30	〈春季〉研究報告会			研究課題、背景、目的、方法、結果、学位論文完成までの予定を含めた学位論文進捗状況の報告 (H30年9月及びH31年3月修了予定者)	A
2	H30.06.13(水) 18:00-19:00	[イブニングセミナー] 前立腺癌に対するウイルス療法を試み	福原 浩	泌尿器科学	がん治療用ウイルスを用いた、前立腺癌ウイルス療法の臨床試験についてご紹介する。	B
3	H30.06.27(水) 18:00-19:00	[イブニングセミナー] 肝内および肝外胆管癌の診断と治療 新たな二期的肝切除Partial TIPE ALPPSの適応を含めて	阪本 良弘	外科学	肝内胆管癌や肝外胆管癌の診断と治療には消化器内科、放射線科、病理、外科の協力が欠かせない。近年注目されているALPPSという二期的肝切除の適応例も含めて、取組みを紹介する。	A
4	<b>講義日程変更</b> H30.07.04(水) H30.07.11(水) 18:00-19:00	[イブニングセミナー] 肺胞マクロファージの細胞形態解析 の臨床的意義	石井 晴之	内科学 I	本学にも設置してあるデジタル顕微鏡All in Oneを用いて、気管支肺胞洗浄液中の細胞面積などを算出する方法を解説する。	A
5	H30.08.01(水)	英文でのCase reportの書き方	皿谷 健	内科学 I	症例から学んだ新たな知見を英文報告することは尊い作業です。 大きな財産であり、世界に通じる揺るぎないエビデンスにもなるのです。	A
6	H30.10.29(月) H30.10.30(火) 17:30-19:30	〈秋季〉研究報告会			研究課題、背景、目的、方法、結果、学位論文完成までの予定を含めた学位論文進捗状況の報告 (H32年3月修了予定者)	A
7	H30.11.22(木)	日本国内のピロリ菌感染症の現状と感染源	大崎 敬子	感染症学	ヘリコバクター・ピロリ感染者は世界の人口の約半といわれている。ピロリ菌感染の国内状況、感染源などについての講義を行う。	A
8	H30.11.28(水)	百日咳ワクチンの問題点について	花輪 智子	感染症学	百日咳菌感染症は今年1月より全数把握疾患となった。現行ワクチンの問題点と新たな予防法開発に向けた研究について紹介する。	A
9	H30.11.30(金)	周術期合併症:神経障害について	森山 久美	麻酔科学	麻酔中や手術中に起こる合併症のうち、術後長期にわたって対応が必要となる神経障害について解説します。	A
10	<b>講義日程変更</b> H30.11.14(水) H30.12.5(水) 18:00-19:00	[イブニングセミナー] 人生100年時代の運動器診療	森井 健司	整形外科	我が国の高齢者運動器疾患診療の変遷と、ロコモティブ症候群の概念を紹介し、超高齢化社会における運動器診療の意義を概説する。	A
11	H30.12.06(木)	カルシウムポンプの活性調節因子について	山本 幸子	分子機能生化学	カルシウムポンプは、細胞内Ca <sup>2+</sup> の輸送タンパクで、多様な細胞機能の発現に関与する。近年注目される、このタンパクの活性調節因子を紹介する。	A
12	H31.01.11(金) 18:00-19:00	<b>タイトル決定</b> [イブニングセミナー] 胃・十二指腸腫瘍に対する低侵襲治療	阿部 展次	外科学	杏林オリジナルで開発し取り組んできた内視鏡治療や腹腔鏡手術、それらのコンビネーション治療についてわかりやすく概説いたします。	A
13	H31.01.15(火)	全身性エリテマトーデス(ループス腎炎)の最新治療	軽部 美穂	内科学 I	SLEの病態は非常に複雑で多様な臨床症状を呈する疾患である。今回、ループス腎炎の病態と最新治療を紹介する。	A
14	H31.03.15(金)	症例からはじまる高齢者摂食嚥下障害と誤嚥性肺炎のメカニズム解明と産学連携まで	海老原 孝枝	加齢医学	1症例からはじまった、誤嚥性肺炎メカニズム解明および予防戦略確立に至った経緯を紐解き、基礎研究に基づいたトランスレーショナルクリニカルリサーチを講義する。	A
15	調整中					

講義時間: 18:30~20:00(指定のない場合)

受講確認: 講師が受講確認を行います。

受講確認と併せて、講義終了後、アンケートの提出を以って受講したと認めます。

会場A: 基礎医学研究棟3階 会議室

会場B: 臨床講堂

● 公開論文発表会

- ・日程等は、医学研究科HPにより逐次公表します。
- ・参加1回で共通講義Ⅱを1コマ受講したものとみなします。但し、2コマを限度とします。
- ・出席確認として、公開論文発表会「参加者名簿」に記載が必要です(記載が無い場合、受講したと認めません)。

● 特別講義(特別講演会)及び、イブニングセミナー

- ・日程は、医学研究科HPにより逐次公表します。
- ・参加1回で共通講義Ⅱを1コマ受講したものとみなします。
- ・出席確認として、特別講義(特別講演会)「参加者名簿」に記載が必要です(記載が無い場合、受講したと認めません)。